

博士論文の審査結果の要旨

専攻	保健医療学専攻	分野	医療福祉経営学分野
学籍番号	17S3058	院生氏名	無藤友康
通学キャンパス	東京赤坂		
論文題目	ICT（情報通信技術）による禁煙治療の費用対効果		
審査結果（枠で囲む）	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> 合格 不合格 </div>		
<p>本研究では、近年の ICT 技術支援による禁煙治療の費用対効果の検証を、既存論文のシステマティックレビューと、実際に ICT アプリケーションにより禁煙治療に介入をおこなった臨床研究データをもとにしたケース・スタディにより行った。具体的には 2010 年以降の文献を収集し費用対効果を系統的に検討した。その結果 6 報の該当文献を得た。この文献調査より禁煙治療はメールやビデオ通話などによるオンラインカウンセリングとの併用により臨床上有意義な禁煙継続率と費用対効果の改善が見られた。一方、ケース・スタディとして、禁煙に対する標準薬物治療に最新のスマートフォン・アプリケーション「CureApp 禁煙」™ を併用した臨床試験データに基づいて費用対効果を検証した。その結果、スマートフォン・アプリケーション使用群に禁煙成功者 1 人あたりの介入費用の削減と質調整生存年の改善がみられた。</p> <p>以上より禁煙治療はメールやオンラインカウンセリングなどの介入との組み合わせにより、費用対効果の改善が示唆された。また最新のスマートフォン・アプリケーション併用療法は費用対効果に優れていた。</p> <p>本研究は標準的薬物治療による禁煙治療とメールやオンラインカウンセリングなど既存の介入方法に加えて最新の禁煙支援スマートフォン・アプリケーションに関して、その費用対効果を検証したことに新規性がある。</p> <p>本研究の審査会は 2 回開催した。初回審査で審査員より指摘された事項について、著者は適切に修正を行い、2 回目のメールによる審査において、審査委員全員が本論文著者に博士（保健医療学）の学位を授与するに十分なレベルにあることを認め審査を修了した。</p>			
論文審査担当者	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="text-align: center;">主 査 武藤正樹</div> <div style="text-align: right;">印</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">副 査 和田耕治</div> <div style="text-align: right;">印</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">副 査 安部和彦</div> <div style="text-align: right;">印</div> </div>		